別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	第15期 海浜陶芸教室～金曜日 12回コース～ ※以下の開催日時期間中の金曜日(4/29・5/6を除く)				
開催日時	令和4年4月8日　10:00　～　令和4年7月8日　13:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　陶芸棟			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	30人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m)【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計想定参加人数	144人			
	1日あたりの最大想定参加人数	12人	最大時の収容率（自動入力）	40.00%	
出演者・チーム等	協力:笠間焼協同組合				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・クラフトイベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	第15期 海浜陶芸教室～土曜日 12回コース～ ※以下の開催日時期間中の土曜日(4/30・5/7を除く)				
開催日時	令和4年4月9日　10:00　～　令和4年7月9日　13:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　陶芸棟			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	30人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔(できるだけ2m最低1m)【大声あり】
参加人数(予定)	全日程の合計想定参加人数	144人			
	1日あたりの最大想定参加人数	12人	最大時の収容率（自動入力）	40.00%	
出演者・チーム等	協力:笠間焼協同組合				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・クラフトイベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

(※)大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	Let's Enjoy! ディスクゴルフ				
開催日時	令和4年6月4日　10:30　～　令和4年6月4日　12:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　ディスクゴルフコース			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	20人			
	1日あたりの最大想定参加人数	40人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：茨城県ディスクゴルフ協会				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・スポーツイベントではあるが、過去に大声による声援等はない。 （複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	沢田湧水ガイドツアー ※期間中の土曜日・日曜日・祝日				
開催日時	令和4年6月4日　10:30　～　令和4年6月26日　14:30				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　沢田湧水地			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	80人			
	1日あたりの最大想定参加人数	10人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：沢田湧水地パートナー				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・ガイドツアーのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	チューリップの球根掘り取り体験				
開催日時	令和4年6月4日　10:00　～　令和4年6月4日　13:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　たまごの森			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	200人			
	1日あたりの最大想定参加人数	200人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：株式会社海野ガーデン				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・球根を掘り取るイベントのため、参加者が大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	風紋をつくろう				
開催日時	令和4年6月4日　10:00　～　令和4年6月4日　12:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　砂丘エリア			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	10人			
	1日あたりの最大想定参加人数	10人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	講師：なし　管理：職員				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・体験型イベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	＜かんたん陶芸体験＞ぶたさんのアロマポットをつくろう				
開催日時	令和4年6月5日　10:30　～　令和4年6月5日　15:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　グリーン工房			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	62人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	24人			
	1日あたりの最大想定参加人数	48人	最大時の収容率（自動入力）	77.42%	
出演者・チーム等	協力：デリバリー陶芸　いちご窯				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・クラフトイベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、2回転イベントのため、収容定員＝31人×2＝62人としている。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	オオウメガサソウガイドツアー ※休園日の6/7を除く　※開花時期に合わせて開催日は変更の可能性あり				
開催日時	令和4年6月5日　10:00　～　令和4年6月12日　11:30 ※土日のみ　12:30				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　ひたちなか自然の森			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	270人			
	1日あたりの最大想定参加人数	50人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：茨城生物の会、里山パートナー				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・ガイドツアーのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	古民家昔語り				
開催日時	令和4年6月11日　10:00　～　令和4年6月11日　11:30				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　古民家（隠居屋）			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	52人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	12人			
	1日あたりの最大想定参加人数	12人	最大時の収容率（自動入力）	23.08%	
出演者・チーム等	協力：常陸みんわの会				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・音響機材を活用するイベントのため、演者が大声を発する機会はない。また、過去に鑑賞者が大声を発した実績はない。（複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、2回転イベントのため、収容定員＝26人×2＝52人としている。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	BMXスクールベーシッククラス				
開催日時	令和4年6月12日　10:30　～　令和4年6月12日　12:30				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　BMXコース			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	100人			
	1日あたりの最大想定参加人数	200人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：一般社団法人全日本BMX連盟、茨城県BMX協会				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・スポーツイベントではあるが、コロナ禍での開催実績において大声による声援等はない。 （複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	BMX SEASIDE CUP				
開催日時	令和4年6月12日　13:00　～　令和4年6月12日　15:30				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　BMXコース（メイントラック）			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	100人			
	1日あたりの最大想定参加人数	200人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：一般社団法人全日本BMX連盟、茨城県BMX協会				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・スポーツイベントではあるが、コロナ禍での開催実績において大声による声援等はない。 （複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	ハナハタザオガイドツアー				
開催日時	令和4年6月12日　10:30～13:30　・　令和4年6月19日　10:30～13:30				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　砂丘エリア			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	80人			
	1日あたりの最大想定参加人数	40人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：野生植物パートナー				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・ガイドツアーのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	七夕飾りをつくろう				
開催日時	令和4年6月15日　9:30　～　令和4年7月7日　17:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　古民家（主屋・隠居屋）			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	275人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	2,000人			
	1日あたりの最大想定参加人数	100人	最大時の収容率（自動入力）	36.36%	
出演者・チーム等	協力：みはらしの里パートナー				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・七夕の飾り付け体験のため、参加者が大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、5回転を想定。収容定員＝（主屋29人＋隠居屋26人）×5＝275人としている。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	チャレンジ・ザ・BMX				
開催日時	令和4年6月18日　10:30　～　令和4年6月18日　15:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　BMXコース（サブトラック）			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	20人			
	1日あたりの最大想定参加人数	40人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：茨城県BMX協会				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・スポーツイベントではあるが、コロナ禍での開催実績において大声による声援等はない。 （複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	環境シンポジウム				
開催日時	令和4年6月18日　10:00　～　令和4年6月18日　12:30				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　管理センター　多目的ホール			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	42人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	15人			
	1日あたりの最大想定参加人数	15人	最大時の収容率（自動入力）	35.71%	
出演者・チーム等	協力：茨城生物の会、パークパートナー				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・音響機材を活用するイベントのため、発言者が大声を発する機会はない。また、過去に聴講者が大声を発した実績はない。（複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	森の昆虫さがし				
開催日時	令和4年6月18日 13:30 ～ 令和4年6月18日 15:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　ひたちなか自然の森			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	15人			
	1日あたりの最大想定参加人数	15人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：茨城生物の会				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・観察型イベントのため、講師・参加者ともに大声を発する機会はない。 ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	海・花ちびっこサッカー大会U-9				
開催日時	令和4年6月18日　10:30　～　令和4年6月19日　15:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　多目的広場			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	1,920人			
	1日あたりの最大想定参加人数	960人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：公益財団法人茨城県サッカー協会キッズ委員会、ひたちなか市サッカー協会				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・スポーツイベントではあるが、コロナ禍での開催実績において大声による声援等はない。 （複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	古民家で紙芝居				
開催日時	令和4年6月19日　11:00　～　令和4年6月19日　13:30				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　古民家（隠居屋）			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	☑	52人		□	収容定員なし
収容率（上限）	☑	100%【大声なし】		□	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	12人			
	1日あたりの最大想定参加人数	12人	最大時の収容率（自動入力）	23.08%	
出演者・チーム等	協力：みはらしの里パートナー				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・音響機材を活用するイベントのため、演者が大声を発する機会はない。また、過去に鑑賞者が大声を発した実績はない。（複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。 ※上記収容定員は、2回転イベントのため、収容定員＝26人×2＝52人としている。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	さわやか☆ノルディックウォーキング				
開催日時	令和4年6月23日　10:00　～　令和4年6月23日　12:00				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　園内全域			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	40人			
	1日あたりの最大想定参加人数	40人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：ノルディックウォーキングパートナー				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・スポーツイベントではあるが、過去に大声による声援等はない。 （複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

別紙2

感染防止策チェックリスト

※全ての黄色セルに必要事項を記入してください。

作成年月日　令和4年5月14日

1. イベントの情報

本項目では、チェックリストを記入する前にイベントの情報を記入してください。

イベント名称	BMXスクールビギナークラス				
開催日時	令和4年6月26日　10:30　～　令和4年6月26日　12:30				
開催場所	会場名	国営ひたち海浜公園　BMXコース			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
収容定員	□	人		☑	収容定員なし
収容率（上限）	□	100%【大声なし】		☑	人と人とが触れ合わない程度の間隔【大声なし】
	□	50%【大声あり】		□	十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）【大声あり】
参加人数（予定）	全日程の合計想定参加人数	40人			
	1日あたりの最大想定参加人数	80人	最大時の収容率（自動入力）	#VALUE!	
出演者・チーム等	協力：茨城県BMX協会				
主催者情報	団体名	国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター			
	住所	茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4			
	現在の電話番号	029-265-9001	メールアドレス	-	
	イベント終了後の電話番号	029-265-9001			
その他の特記事項	・スポーツイベントではあるが、コロナ禍での開催実績において大声による声援等はない。 （複数回に亘り現地において、大声禁止のアナウンスを行う。） ・会場内での飲食を厳禁としているため、2. 基本的な感染防止⑤は該当なし。				

（※）大声の定義を「客が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、
これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 基本的な感染防止

イベント開催時には、以下の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

○ 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

【大声ありの場合】「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

○ こまめな手洗やアルコール消毒による手指消毒の徹底を促す。
（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液設置や場内アナウンス等の実施）

○ 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

○ 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又は、こまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

④来場者間の密集回避

○ 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施

○ 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や導線確保等の体制構築

○ 大声ありの場合は「前後左右の座席との身体的距離」、大声なしの場合は「人と人とが触れ合わない間隔」の確保

⑤飲食の制限

□ 飲食可能エリアにおける感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底

□ 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。

□ 飲食中は、マスク無しでの会話禁止を徹底

□ 自治体の要請に従った飲食・酒類の提供（飲酒提供時は、大声等を防ぐ対策を検討）

⑥出演者等の感染対策

○ 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。

○ 練習時等、催物開催前も含め、声を発出する演者間での感染リスクに対処する。

○ 出演者（演者・選手等）と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる。

⑦参加者の把握・管理等

○ 「5つの場面」の注意喚起や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

○ いばらきアマビエちゃん感染防止対策宣誓書の掲示

○ 入場時の連絡先確認やCOCOAアプリ等を活用した参加者の把握

○ 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止し、有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する。